

## 水害を学び意識高める

### 1 市の水防訓練 ..... 消防本部消防課 ☎ 0119



降雨装置での豪雨体験、非常食の試食、消防車や重機への乗車などを体験できます。

◆日時…7月2日(日) 9:30 ~ 14:00 \* 8:00に市内一斉にサイレンを鳴らします

◆場所…磐井川河川緑地公園

### 2 ゲリラ豪雨展 ..... 北上川学習交流館 ☎ 0077



急増する「ゲリラ豪雨」の仕組みや身を守るポイントなどを解説。費用は無料です。

◆日時…6月29日(土) ~ 8月16日(水) 9:00 ~ 17:00 \* 定休日は(日) (月)が(土)の場合は翌日

◆場所…北上川学習交流館「あいぽーと」

### 3 水害体験の紙芝居 ..... 北上川学習交流館 ☎ 0077



千葉貞子さんの水害体験を描いた紙芝居「生きる」を7月1日(土)からインターネットで公開します。

◆ URL…<http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/iport/>



## カスリン・アイオンを忘れない *Memorial Event*

教訓を明日に生かす。犠牲者をしのぶ市内のイベントやモニュメント



1\_8月下旬、水難物故者などを供養する磐井川の流灯会(りゅうとうえ) / 2\_市内各地に設置されている洪水水位の標識板 / 3\_北上川学習交流館で行われたパネル展で水害を学ぶ東山小の児童 / 4\_カスリン・アイオン台風の犠牲者を弔うために建立された磐井川聖観音像 / 5\_一関夏まつりは、大水害からの復興を願い、昭和23年に復活した一関七夕まつりが起源 / 6\_夏の夜空を彩るかわさき夏まつり花火大会。水害犠牲者の鎮魂を祈る

穏やかな表情の北上川(平成29年5月29日 18時撮影・北上大橋付近)

CHAPTER

# 4 教訓

[Requiem]

過去を胸に刻み込み、  
未来への糧にする。

過去から何を学ぶか

岩手町の北上川御堂観音堂の裏手にある「弓弭の泉」は、北上川の源泉といわれている。小さな泉から湧き出た滴は、やがて大きな流れとなり、私たちの生活を潤す。その一方で、台風や豪雨によつて増水した川は大きな被害をもたらす。アイオン台風による洪水で38<sup>キ</sup>下流の宮城県登米市まで流され、九死に一生を得た千葉貞子さん(77)は、さまざまな場から自らのエピソードを語り続けている。「誰かの役に立てるよう、この体験をできる限り伝えていきたい」と前を見据える。

水害による犠牲と被害を無駄にはならない。過去から何を学ぶかが重要だ。

教訓を未来に生かす

狐禅寺の北上川学習交流館で4月29日から6月25日まで行われた「カスリン・アイオン台風パネル展」には期間中、多くの見学者が訪れた。東山小4年の伊藤菜々香さんは「川の恐ろしさを実感した。

水があふれたらどこに逃げたらいいか、家族と話したい」と水害に対しての思いを新たにしていた。

カスリン・アイオン台風の惨禍から70年。2017年は、水害の記憶に触れる節目の年だ。過去を胸に刻み込み、未来への糧にしよう。

これから梅雨を迎え、台風の季節がやってくる。私たちの備えは十分だろうか。